

会 長 高橋 清 会長エレクト 館盛道明  
 副 会 長 青柳文四郎 幹 事 飯田豊太  
 例 会 場 八千代銀行 4F  
 大和市大和南2丁目1番1号  
 事 務 所 大和中央ビル 301  
 TEL 046-262-1717 FAX 046-262-1818  
 E-mail: naka-rc@marv.mediatti.net  
 会報委員会 中島康次郎 石川健次 古木勝治

### 国際ロータリーテーマ

ロータリーの未来はあなたの手の中に  
RI 会長 ジョン・ケニー

### 大和中ロータリークラブ会長ターゲット

「親睦と奉仕・広げようロータリーの輪」

### 本日のプログラム 9月24日

フリーディスカッション ”ロータリーの  
明日について” (プログラム委員会)

### 次回予告 10月1日

クラブフォーラム  
「職業奉仕について」 (職業奉仕委員会)

### 第1502例会 平成21年9月17日

司 会 SAA・山崎賢二  
 斉 唱 「我らの生業」  
 ソングリーダー 前原一男

ゲスト 岡本康弘 (大和自動車学校課長補佐)  
 ビジター 古木明夫 (大和田園RC)

欠席者 5名 小柳・原嶋・岸・梅野・中西

以上敬称略

会員数	出席数	出席率	前々回修正	出席免除
40名	27名	87.18%	89.19%	8名

## 会長の時間 高橋 清 会長

- 本日は大和自動車学校 岡本康弘様の「誰にでもできるエコ運転」の卓話宜しくお願ひ致します。
- 第6グループ会長、幹事会の報告
  - 1) モントリオール国際大会のチャーター便は経費の面で中止になりました。地区では200名の目標で参加を募集中です。
  - 2) PETSの日程3月16日(火)が17日に変更。
  - 3) 地区雑誌委員会より各クラブの投稿を願ひます。
  - 4) ロータリー情報委員会より地区主催新会員の集いを平成22年2月10日(水)～11日(木)に開催します。新会員の参加を願ひます。
  - 5) 規定審議会が2010年4月25日～30日シカゴで開催されます。クラブより提案願ひます。
  - 6) 後藤定毅GEより地区運営に関するアンケート。全ての面で承認。
  - 7) 第6グループIM平成22年3月13日(日)が全国IA大会のため3月21日(日)に変更。

## 幹事報告 飯田 豊太 幹事

- 9月10日の役員理事会の報告
  - 1) 地区大会高橋政勝実行委員長より登録委員長に中西 功君、宿泊委員長に梅田秀雄君が提案、承認されました。
  - 2) 伊藤英夫親睦活動委員長より第1回家族例会11月8日に提案、承認されました。
  - 3) 長野会計より8月度会計報告→承認。
  - 4) 橋本日吉会員増強・維持管理委員長より月最終例会後、会員増強サロンを30分程度開催要望、承認されました。
  - 5) 台湾台風・兵庫県豪雨災害義援金 32,500円会員皆様の募金をすることを承認。

## 委員会報告

### ●会員増強・会員維持管理委員会

橋本日吉 委員長



### 「30分サロン」開催のお知らせ

ご承認いただきました「30分サロン」を本日より開催致します。前回の紹介者リストの件、今後どのように進めていくか等です。

9月17日(木) 北京飯店1階

◆入会推薦者リストの情報交換及び今後について

10月22日(木) 八千代銀行4階

◆新入会員対象オリエンテーション

講師：梅田秀雄 会員

12月13日（木）八千代銀行4階

◆ テーマ未定

●地区情報 後藤定毅 GE

先週9月11日12日GE研修センター  
 に行って参りました。34地区32名  
 の参加。（2地区はまだ未決定）



夫婦で参加しましたが、GEの最年長は奥津  
 ガバナーと同様79才、最年少は56才で私は7番  
 目に若いようです。朝8時～夜8時のみっちり  
 とした研修で、各地区でのCLP、DLPの  
 取組状況は様々で我が地区は平均点という  
 ところでしょうか。今後ともご支援をお願い致  
 します。今後ともご支援をお願い致します。

●親睦活動委員会 伊藤 英夫 委員長

◆会員誕生日 小菅 実 君 9月23日

◆結婚記念日 北砂 富三 君 9月23日

◆創業記念日 寺田 五六 君 9月20日

卓 話

◆ 紹介者 埴 満子 プログラム委員長

【 岡本 康弘 氏 】

大和自動車学校 課長補佐  
 1963年生まれ 46才  
 1988年入社 経験21年  
 普通自動車・大型自動二輪  
 車の指導員、検定員



『 誰でもできるエコ運転術 』

岡本 康弘 氏 大和自動車学校 課長補佐

●地球温暖化の大きな原因となるCO<sub>2</sub>。

2002年度の測定では、我が国で  
 排出される全てのCO<sub>2</sub>のうち、  
 自家用自動車によるのは、実に  
 10%。京都議定書による削減  
 目標が約束された今、少しでも  
 CO<sub>2</sub>を減らすエコドライブは、  
 自動車ユーザーである私たち  
 のマナーです。また様々なド  
 ライバーが利用する道路では、安全な走行が最  
 優先です。自分ち人ち快適で安全なエコド라이  
 ブを心がけましょう。

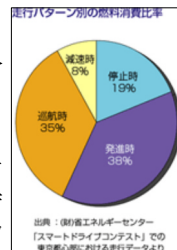


●走行パターンと燃料の消費

◆走行パターンに応じたエコドライブを



例えば市街地を走行する場合、  
 これらの走行パターン別の燃料  
 消費量は右図のようになります。  
 発進時と巡航時の燃料消費か  
 とも多いことか分かります。ゴ  
 ストップが多い市街地では、特  
 に発進時に4割近い燃料を消費  
 しています。



Tip1 発進時発進は一呼吸おいて、それから  
 アクセルを徐々に踏み込みましょう。“ふん  
 わりアクセル『eスタート』でやさしく発進。  
 Tip2 走行時先の状況をよく見て、アクセル  
 一定で走行。 先の駐車車両や工事箇所等に  
 早めに対処することで無駄な加減速をなくそ  
 う。

Tip3 減速時停止位置を予測して、早めにア  
 クセルOFF。 先の赤信号

ました。51年になります。

スマイル 郡司 守 委員長

古木 明夫 君 (大和田園RC) :

久し振りにお邪魔しました。皆  
 様お元気そうで何  
 よりです。狭いな  
 がら楽しい我が  
 例会場へも是非足  
 をお運び下さい。



石川 健次 君 : 8月の最終と9

月の第一例会を休んだら新会員  
 の小菅さんが入会していてビッ  
 クリ！これ  
 から宜し  
 くお願い致  
 します。



橋本 日吉 君 (会員増強・維持

管理委員会) : 本日例会終了後、  
 1階にて「30分サロン」を開催い  
 たしますので多くのご参加をお  
 待ちしております。

高橋 清 会長 :

大和自動車学校 岡本康弘様お忙  
 しいところ「誰にでもできるエ  
 コ運転の卓話宜しくお願い致し  
 ます。

小菅 実 君 :

誕生日をお  
 祝い頂きありがとうございます。  
 52才の自覚が全くありませんが  
 頑張ります。

寺田 五六 君 : 本日は有難うご  
 ざいます。

これからも  
 ガンバ  
 ります。



埴 満子 君 : 岡本康弘様、本  
 日の卓話宜しくお祈いします。  
 急なお願いにも関わらず快くお  
 受け頂きありがとうございます。



北砂 富三 君 :

結婚記念日お祝  
 い有難う御座い

スマイル掲載  
 は順不同です。

本日	12,000円
累計	215,500円



を見つけたら、アクセルオフでフューエルカットを活用。

Tip4 停車時人を待つ間などは、アイドリングストップ。一定時間停車する時はエンジンオフを習慣に。

※イグニッションオフでは、エアバッグ・ウィンカー等の電装品は作動しません。

※これらの4つのパターンごとに、燃料向上に効果的な運転術があります。これを「4つのTips (コツ)」といいます。



●エコドライブの第一歩は、正しい運転姿勢から。

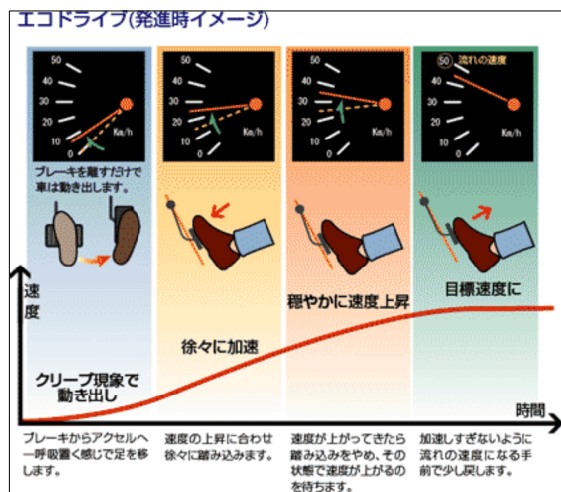
◆正しい運転姿勢をとるには、「シート前後位置と足」が、特に重要なポイントになります。

◆深く腰掛けてお尻をシートに密着させ、ブレーキペダルをいっぱいまで踏み込んだ時に膝の関節に軽く余裕が残るぐらいに、シートの前後位置を調整しましょう。

◆エコドライブでは、微妙なアクセルワークがポイントとなるため、かかとはアクセルペダルの近くになるようにしましょう。

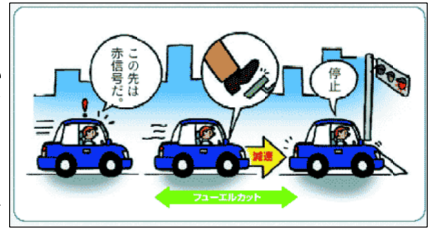
◆窮屈にならないよう、多少ゆとりを持ってシート位置を調整し、普段の運転姿勢と大幅に変わらないように注意しましょう。

◆市街地では走行中に消費する燃料の約4割は発進時に使われています。



◆発進時は、ブレーキから足を離したら、一呼吸おくつもりでゆっくりアクセルに足を乗せます。完全停止からの発進が一番燃料を使いま

すので、アクセルは往々に踏み込み、なめらかに加速しましょう。ある程度速度が出たら、周囲の流れに乗って走行しても大丈夫です。



◆目標とする速度に近づいたらアクセルの踏み込みを緩めて、ムダに加速することかないように注意しましょう。

◆発進時は2,3台先に止まっている車の動きや、交差する道路の信号の変化に注意して、出遅れないようタイミングを計りましょう。

★日本の交通事情では、青信号で一気に発進加速をしても、混雑や渋滞、赤信号ですぐに減速しなくてはならないことが多く、せっかく加速しても燃料のムダになります。ただし、後続の車のストレスになったり、渋滞の原因を作るようなゆっくり発進はしないようにしましょう。

他の車の燃費が悪化し、全体として地球環境に悪影響を与えてしまうこととなります。



●先の状況を見て、アクセル一定で走行。

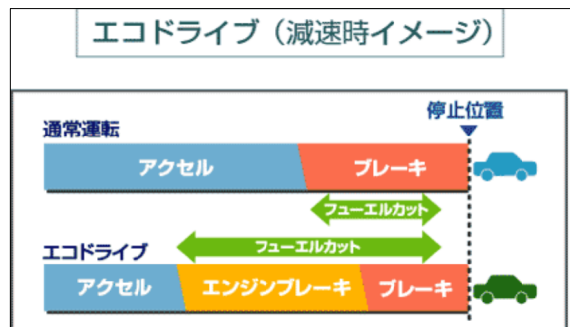
◆加減速の繰返しは燃料消費を増加させます。◆できるだけアクセルの踏み加減を一定に保つ走行をこころがけましょう。

★登り坂では、次第に速度が落ちてきます。速度が落ちてからアクセルを踏み足すと、より抵抗が大きく、燃費悪化の原因になります。速度が落ち始める前に（坂の手前で）アクセルを踏み足しましょう。

●停車位置を予測して、早めにアクセルOFF。

◆先の交通状況を見て停止、し位置が分かったら、適当な位置でアクセルから足を離し、エンジンブレーキで減速します。停止位置が近ければフットブレーキでしっかり停止します。

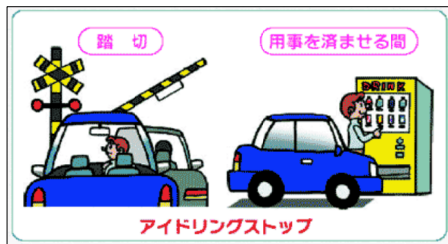
◆アクセルから足を離すことでフューエルカットが作動し、燃料の消費を大幅に抑えることができます。



◆停車位置より手前で失速し、再度加速することがないように、自分の車のエンジンプレーキの利き具合を把握しておきましょう。

●踏切などでは、アイドリングストップ。

◆停止していても燃料は消費されています。ある程度



の時間停止することが分かっていると、発進のタイミングが分

かりやすい場所ではアイドリングストップをしましょう。 ※バッテリーが古い場合や、渋滞等で負担をかけた後には再始動がしづら

●タイヤの空気圧は適正に。

◆タイヤの空気圧が不足すると、より多くの燃料を消費します。適正な空気圧で走行するように

しましょう。 ◆タイヤの空気は時間がたつと自然に抜けていきます。見た目では分かりにくいので、定期的にチェックする習慣をつけましょう。

●不要な荷物は積まない。

◆加速時にかかる抵抗が大きくなったり、ドライバーの加速感覚が異なるためにアクセルを強く踏み込みがちであったりと、車が重くなるほど燃料消費が多くなります。

◆ゴルフバックやキャンプ用品のようなレジャーに使った荷物などは、必要な時以外は車から降ろすように心がけましょう。

★乗員が多い場合や、荷物を多く積んでいる場合には、よりゆるやかなアクセル操作をするようにしましょう。また停車時は、早めにアクセルから足を離してフューエルカットを活用すると同時に、安全な減速・停止かできよう心がけましょう。

●運転以外の燃費UP術

◆エアコンの使用は多くの燃料を消費します。特に市街地での走行ではエアコン使用の影響が大きくなります。

◆夏場は必要以上に車内を冷やさないように、こまめに設定温度を調節しましょう。

◆設定温度が外気と同じであっても、スイッチが ONになっていると燃料を使いますので、気候の良い時期には可能であれば窓を開けて外気を入れるなどしましょう。

◆エンジン在暖める間のアイドリングにも燃料を消費します。現在の車では長時間の暖機は必要ありませんので、エンジンをかけたまま停

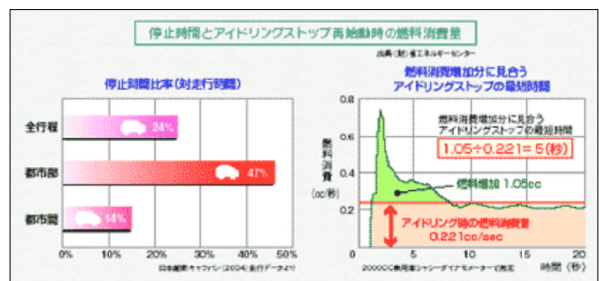
車する時間をなるべく短くするように心がけましょう。

★寒い地域では、視界が悪かったり、体が冷えていると安全上すぐに出発できないこと考えられます。無理をせず、安全な走行ができる状態になってから出発しましょう。ガラスに凍結防止のシートを置くなどの工夫も役に立ちます。

◆空気抵抗が増加すると、燃料消費量が多くなります。使わないキャリアやルーフボックスなどは外しましょう。

◆高速走行はより多くの空気抵抗を受けます。窓を開けての走行も空気抵抗を大きくする原因となりますから、高速走行では窓を閉めて外気導入にするなど工夫をしましょう。

◆地球環境のためにCO<sub>2</sub>を減らす方法として、運転方法を見直すことをはじめ、走行に関する事項をご紹介します。自動車ユーザーである私たちがこれらほかにできるのはどんなことでしょうか。



●事前に計画を立てる

◆目的地までの経路を確認する : 道に迷うことで余計な走行距離が伸びるだけでなく、焦りが安全な走行の妨げにもなります。

◆渋滞情報をチェックする : 旅行速度が落ちれば燃費は悪化します。渋滞を避けましょう。

◆出発速度を検討する : 通勤時間など全域的に渋滞が発生する時間を避けて出発しましょう。

●交通手段の選択

◆近距離で荷物が少ない場合などは自転車、徒歩でかける

◆公共交通が便利な場所では積極的に活用する

●不要な外出は避ける

◆複数の用事を一度に済ませる : 出迎え前にスーパーへ寄る、買い物は一箇所で済むよう複合施設を利用する、また同じ場所に連日行くなら宿泊する、という考えもあります。

◆ムリやムダを省いたり、先の状況を早めに確認することは、エコドライブであると同時に、安全運転でもあります。

以上